



琵琶湖にまつわるエトセトラ

MML

onthly other lake

プロガイド・おくむらさとしが
琵琶湖の釣果情報、必須ルアー
そして旬の話題などなど、気になる
情報満載で毎月お届けします。
これさえ読めば、琵琶湖で
ポーズの心配はナン！ ぜひ一読を。
おくむらさとし=報告



いよいよ、待ちに待った春が到来。
ということは、南湖に来るアングラーがMAX級に増える時期。例年のようなマナー違反によるトラブルが、今年は起きなければいいのですが…



操船時と釣りをしているときは、距離感がまったく異なります。またほかのボートのそばで釣りをしているときは「声掛け」。この2つを頭に入れておけば、トラブルは防げますよ

必釣のアイテム!

巻き物の抑えに 持っておきたい “ジャコビー・ ブルーラッシュ”

いよいよジャコビーの季節がやってきました！ 3m以浅でのサスペンドミノーやスイミングジグ、バイブレーションやスピナーベイトが効果的なシーズンではありますが、日によってはそれだけで押し切ると「やらかしてしまう」可能性が… そういうときのためにもジャコビー&1/16ozジグヘッドのご用意をお忘れなく！ ちなみに今春は新色「ブルーラッシュ」が激ハマリでございます。



基本的には巻き物がハマる時期ではあるのですが、それだけでは心もとない。というわけで、持っておきましょう、ジャコビーのブルーラッシュ。きっと助けてくれますから！



今月のひまわり

もう3月後半、いよいよ春がやって来たと言っても過言ではないシーズンの到来ですね。ですが、春の安定感を求めるなら、やっぱり、4月15日以降くらいがベストだと思えます。なんだからで寒の戻りが4月上旬まではあるので、そのタイミングに当たってしまうと、いくら琵琶湖南湖といえど、簡単には釣れなくなってしまいますよ。ちなみに、GWまでは防寒着が必要になる日があるので注意してくださいね。

春が来た！ ということは、琵琶湖南湖に訪れるアングラーがMAX級に増える時期がやってきた、ということでもあるのです。4月から5月にかけてが、一年を通じて一番多くのアングラーが琵琶湖南湖にやって来る時期です。特に週末となれば、レンタルボート屋さんのボートはすべて出払い、ボクたちガイド屋にも連日のようにゲストさんがお越しになります。おそらくオカッパリでも、すごい人出となるのでしようね。

アングラーの増加で懸念される 湖上のトラブルとマナーの話。

釣りをされた方は、一度や二度は経験されているはずですが、
というわけで、自分が「加害者」にならないためにも覚えておいていただきたいことがあります。まずはボートを走らせるときですが、座った状態（操船時）の目線と立った状態（釣りをしていない時）の目線と他のボートを見たときには、座った状態のほうが「遠くに見える」ということです。つまり、操船時に「遠い」と感じていても、釣りをしている方には「近い」と感じてしまうことがあるので、座った状態の上から遠く離れて航行することがベストです。そして「貴方を回避してしまえ」と相手を感じる航路を選んで操船することもいい方法です。続いては他のボートの横で釣りを

するときですが、これの対処法はズバリ！ 「声掛け」です。
「ここで釣らせていただいていたいいですか？」この一言ですべてが解決すると思えますよ。その一言への相手の返答っぷりを見て、どうすればいいのかを判断すればいいだけですからね。もちろん「どうぞ」の返答があれば「ありがと」をお忘れなく。ちなみにほとんどの場合は、「いいですか？」と聞かれれば、100%「OK」ですよ。たまに素知らぬ顔をしてジリジリ近づきながら、どこまで近づいたら怒られるか、みたいな感じで釣りをされる方を見かけますが、そういう方は「NG」ですね。
なんだから今回は釣りの話はまったくありませんでしたが、釣りに関しては大事なことがなと思ったので、いろいろと煩わしいことを書かせていただきました。くれぐれも春の琵琶湖南湖で事故のないように、そして、気持ちよく釣りができるように、みんなで気を使いあいましょう。